

小学校5・6年生～

2021年12月 no.80

よんでネット* 2021 冬号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

『キャラメル色のわたし』

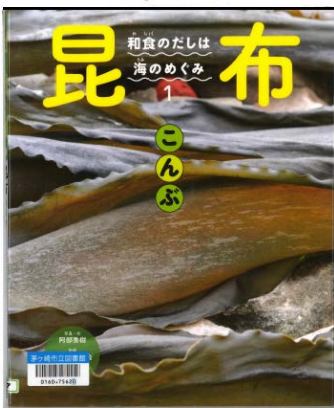
シャロン・M・ドレイパー作 横山和江訳

黒人のパパと白人のママが離婚し、一週間毎に
両親の家を行き来するイザベラ。体がひきさかれる
ようでとてもつらい。わたしのキャラメル色の肌を
「ステキ」という人がいるけど、本当かな？ そのために
人種差別やいじめにまきこまれたりすることもあるのに…。
わたしが、自分の家と思える所があるといいなあ。



鈴木出版【933ド】

『和食のだしは海のめぐみ』 写真・文 阿部秀樹 全3巻 偕成社 1 昆布 2 鰹節 3 煮干 【66ア】



監修 日本昆布協会

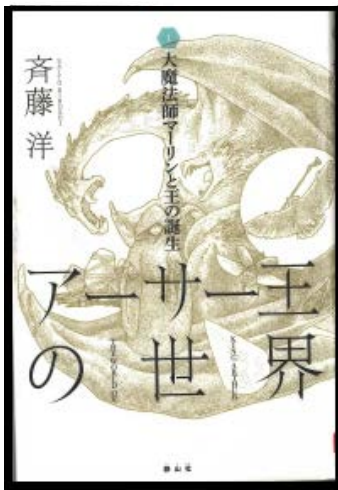


監修 日本鰹節協会



監修 全国煮干協会

そばつゆ、だし巻き卵、みそ汁、いりこ飯。それらの味つけの基本は、昆布・鰹節・煮干のだしです。また、お正月の昆布巻きの昆布、勝負に勝つ魚・カツオ、節分の魔よけに使うイワシは、縁起物として昔からなじみ深い食材です。本の中では、利用の歴史、簡単なだしの取り方、いろいろな料理なども紹介しています。



静山社 [933サ]

『アーサー王の世界』全7巻 斉藤洋 作

イギリスに昔から伝わる英雄アーサー王の伝説を知っていますか？ 聖剣エクスカリバーを持つアーサー王、強く^{ほま}誉れ高き^{きし}騎士ランスロット、アーサーを導く魔術師マーリン、美しい姫、巨人や^{あや}妖しい敵…が織りなす、戦いあり、恋ありの壮大な物語です。この伝説を『ルドルフ・ヒッパイアッテナ』(講談社)の作者、斉藤洋さんが分かりやすくハラハラドキドキする物語にして届けてくれます。

『富士山にのぼる』[増補版] 石川直樹 著

世界中の山を旅する石川直樹さんが、冬の富士山にのぼる。冬の富士山は、氷と雪とはげしい風の世界。のぼる人はめったにいない。一歩ずつ、一歩ずつ、ガシッ ガシッ…。足と手と目と息と耳と、からだ中で、富士山にさわりながら、のぼる。夜はたった一人 テントで眠る。翌日、山頂に立った。ぼくはいま、日本でいちばん高いところに立っている。



アリス館

【E・絵本のコーナー】



ベースボール・マガジン社

【78ペ】

『お相撲ことば』^{すもう}

編著…『おすもうさん』編集部 監修…大山進、^{かみながさとし}神永暁

いなし、うっちゃん、待ったなし…。相撲にまつわる日常でも使えることばが まるわりの本です。
例えは…

【待ったなし】

相撲では…仕切りの制限時間がいいいになること
一般的な意味…しめ切りなどの期限や時間が^さ差し^{せま}迫って
いて もう少しの^{ゆづも}猶予もないこと

知れば知るほど おもしろい相撲の世界をことばの窓からのぞいてみましょう。